

# 学校だより

令和5年度 特別号 加古川市立別府小学校

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について(お知らせ)

爽秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。平素は、本校の教育活動に ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、今年度4月18日に全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「国語」「算数(数学)」「英語(中学校のみ)」の学習状況と児童・生徒の学校や家庭での生活習慣や学習環境等についての調査が行われました。今回の調査結果は、児童の学力の限られた部分ではありますが、届いた結果をもとに、学習や生活の指導に活かせるよう、6年生全体の結果を分析して話し合いをもちましたので、分析の結果と今後の方針をお知らせいたします。

## 1. 教科に関する調査(国語・算数)について

	国 語	算 数
結	【課題】	【課題】
果	○情報と情報との関連付けの仕方、図などに よる語句と語句との関係の表し方を理解し使	○図形の意味や性質について考える力
から	うこと ○図表やグラフなどを用いて、自分の考えが 伝わるように書き表し方を工夫すること	○目的に応じてデータの特徴や傾向を読み取 り、捉える力
改善策	情報の関係を様々な方法で整理することで、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりできることを実感できるような場面を授業の中で設けます。 図表やグラフなどを用いたモデルとなる文章を提示することで、図表やグラフなどを用	図形の観察や操作活動などを通して、図形の 意味や性質を考えることができるようにしま す。また、図形の意味や性質を活用して、面積 などを比べることができるように学習を進め ます。
	するにかりることで、因及ペクノフなどを用いると自分にとっても考えを深めやすく、相手にとってもよく理解できる文章になることを実感できるような機会を増やしていきます。	基礎・基本の力を定着させるとともに、協同 的探究学習を取り入れ、自分の考えをしっかり もたせ、友達の考えと交流しながら自分の考え を深める機会を意図的に設定します。

新型コロナウイルス感染症が少しずる収まりを見せる中、学校では基礎学力を定着させるとともに、市の進める協同的探究学習を取り入れ、クロームブックも有効に活用しながら「わかる学力」の育成をめざして取り組んでおります。

ご家庭と連携しながら教育活動をさらに充実させ、「こころ豊かに学び続ける健康で明るいべふっ子の育成」に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 2. 生活や学習の状況(児童質問紙)について

今年度は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する全部で63項目の質問によって行われました。その中で、特徴的な項目について以下にお示しいたします。

### 1. 自己有用感・自尊感情・規範意識にかかわる項目

- ○「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童… 100%
- ○「自分にはよいところがある」と回答した児童・・・約87%
- ○「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童… 約85%

「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているときは進んで助ける」等、「やさしい子」をめざしているべふっこらしさが表れる結果となりました。全ての教育活動で、自分の夢や目標に向かって自分の良いところをさらに伸ばして粘り強く取り組むことができるよう、活躍の場をより多く設定していきたいと考えております。

- ○「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童… 約92%
- ○「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童・・・約98%
- ○「困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と回答した児童…約95%

#### 2. 生活リズムにかかわる項目

- ○「朝食を毎日食べている」と回答した児童 … 約90%
- ○「毎日同じくらいの時刻に寝ている」と回答した児童 … 約77%
- ○「毎日同じくらいの時刻に起きている」と回答した児童 …約94%

学習を支える生活リズムについてどの項目も 8 割近くと高い結果がでています。いつもご協力本当にありがとうございます。

しかし、年々数値が下がっているのが実情です。学習だけでなくすべてを支える生活リズムについて今一度 確認をお願いいたします。

#### 3. 家庭学習にかかわる項目

- ○「学校の授業以外に、普段(月〜金)1日に学習している時間は?」に対して「2時間以上」と回答した児童 … 約31% 「30分以下」と回答した児童 … 約17%
- ○「学校の授業以外に、普段(月~金)1日に読書する時間は?」に対して「30分以上」と回答した児童 ··· 約40% 「10分より少ない・全くしない」と回答した児童··· 約33%

学校でも家庭学習について指導しておりますが、「自分で計画を立てて学習することができている」と回答した児童は 65%、「していない」と回答した児童は 35%という結果になっています。自分で計画を立てて学習に取り組めるように、引き続き指導を続けてまいります。

また、読書については、「好き」と回答した児童は約 84%という高い割合に対し、図書館に行く頻度を問う質問に対して「ほとんど、または、全く行かない」と回答した児童が約35%でした。

そこで、図書館に行けないがお家でいろいろな本に触れる一つのきっかけとして、7月にご案内しましたが、 加古川市の図書館で実施しておりますは電子図書「読み放題(児童書)」をご紹介いたします。(下記参照)

#### I 利用方法

- (1) 加古川市電子図書館「読み放題(児童書)」のページにアクセスする。 https://web.d-library.jp/kakogawa/g0111/yomihodai
- (2) 利用者ID、パスワードを入力して、ログインする。
- (3) 一覧から読みたい電子書籍を選んで、「読む」をクリックする。



上記の電子図書館「読み放題」につきましては、クロームブックを持ち帰った際にぜひ児童と一緒にご覧ください。学校でも閲覧について紹介しておりますが、ご家庭でも子どもたちに応援のお声掛け等をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。